

第50回 体重別拳法道選手権大会開催のご案内

拝啓 時下益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度、日本拳法道連盟 拳聖会では日頃の修練の成果を試す機会として、
『第50回 体重別拳法道選手権大会』を開催する運びとなりました。貴会様に於かれましては、
ご多忙中とは思いますが、当大会への出場をお願いしたく、大会出場申込書を同封の上、
ご案内申し上げます。 押忍

敬具

記

日時： 平成 30年 4月 21日(土曜日)
集合時間 AM10:00
開会式 AM11:30 *準備ができ次第、試合開始。

会場： 富士宮市民体育館 武道場
富士宮市外神東町115番地 TEL 0544-58-6111

主催： 日本拳法道連盟 拳聖会 総本部

出場クラス (1)小学一年生の部 (10)高校生の部
(2)小学二年生の部 (11)女子の部(中学生以上の女子)
(3)小学三年生の部 (12)新人の部(16歳以上)入門1年以内の者
(4)小学四年生の部 (13)壮年の部(40歳以上)軽量級の部(70kg未満)
(5)小学五年生男子の部 (14)壮年の部(40歳以上)中量級の部(70kg以上)
(6)小学五年生女子の部 (15)一般男子 軽量級(65kg未満)
(7)小学六年生男子の部 (16)一般男子 中量級(65kg以上75kg未満)
(8)小学六年生女子の部 (17)一般男子 重量級(75kg以上)
(9)中学生の部

・40歳以上でも一般部門のエントリーは可能です。
・参加人数によりクラス統合または廃止になる場合があります。
・記載内容と著しく相違する場合、失格となる場合があります。
※その他ルールについては大会審判規定による。

参加費： 5,000円

申込締切：平成 30年 3月 17日(土曜日) 必 着

申込方法：現金書留にて「参加申込書」と「参加費」を団体責任者がまとめて送付下さい。

申込先： 〒418-0055
静岡県 富士宮市 宝町 22-21
代表 篠原 一男

問合せ先：大会事務局長 宮川信之
TEL:090-9024-7008 E-mail: miyakickgo@yahoo.co.jp

注意事項：1.試合中の急病、負傷等の応急処置は主催者側にて行いますが、その責任については
負いかねます。
2.武道の試合にそぐわない 応援、野次、及び判定に対するクレームは一切禁止致します。
3.呼出時にコートにいない選手は失格となります。ご注意下さい。
※その他注意事項については大会審判規定による。

第50回 体重別拳法道選手権大会 参加申込書

開催日：平成 30年 4月 21日(土)
 会場：富士宮市民体育館 武道場
 主催：日本拳法道連盟 拳 聖 会

ふりがな				生年月日	性別
氏名				S・H 年 月 日(才)	男・女
住所				TEL 携帯	
身長	体重	段・級位・帯の色		修行歴	
cm	Kg	段	級	帯	年 月
過去の3年間の 大会入賞歴					

出場クラス(○を付けて下さい。) ※注意 平成30年4月1日以降の学年で申し込みください。

(1)小学一年生の部 (2)小学二年生の部 (3)小学三年生の部 (4)小学四年生の部 (5)小学五年生男子の部 (6)小学五年生女子の部 (7)小学六年生男子の部 (8)小学六年生女子の部 (9)中学生の部	(10)高校生の部 (11)女子の部(中学生以上の女子) (12)新人の部(16歳以上)入門1年以内の者 (13)壮年の部(40歳以上)軽量級の部(70kg未満) (14)壮年の部(40歳以上)中量級の部(70kg以上) (15)一般男子 軽量級(65kg未満) (16)一般男子 中量級(65kg以上75kg未満) (17)一般男子 重量級(75kg以上)
--	--

*選手はスポーツ保険に必ず加入すること。
 *40歳以上でも一般戦のエントリーは可能です。
 *参加人数によりクラス統合または廃止になる場合があります。
 *記載内容と著しく相違する場合、失格となる場合があります。
 *当日計量にて体重別クラスの体重オーバーは『技有り』を取られた状態から試合開始となります。

私は、本大会ルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
 なお、試合における事故ならびに負傷を負っても一切異議申し立てを致しません。

平成 年 月 日

選手氏名 _____ 印

所属団体名 _____
 極真会館 浜井派
 愛知 石川道場

所属道場責任者 _____ 印
 師範 石川 昭

拳法道選手権大会 審判規定・注意事項

1 試合時間について

クラス	本 戦	延長戦 (最大2回)
小学生	1分30秒	1分
中学生・高校生・女子 新人・壮年・一般の部	2分	1分

※ 1 決勝戦は一般の部のみ本戦が3分間となります。

2 防具について

クラス	ヘッドギア	拳	脛と足の甲	胴当て	胸部	金的
小学生	○	○	○	○	×	○ 女子は任意
中学生・男	○	○	○	×	×	○
高校生・男	○	○	○	×	×	○
女子 中学生以上	○	○	○	×	○	任意
新人	○	○	○	×	×	○
壮年	×	○	○	×	×	○
一般	×	×	○	×	×	○

※1 ヘッドギアの持込可。(顔面保護のフェイスカバー必修)主催者の貸し出し有り。

※2 サポーターはすべて布製であること。皮製、ビニール製は禁止です。

※3 サポーターは極端に薄いものは原則認めません。

※4 女子の胸部はスポンジ製であること。腹部まであるものは禁止です。

※5 金的は道着の下に着用してください。

※6 道着の袖を折り曲げたり、肘より上の切り落としは禁止です。

※7 テーピングは原則禁止です。怪我で使用したい場合は大会救護の処置を受けること。

※8 インナー(Tシャツ)は女子以外原則禁止です。特別な理由がある場合は本部へ申し出てください。

※9 インナー(Tシャツ)は、原則白色とします。特別な理由がある場合は黒および紺も可とする。

※10 「一般の部」には、白帯の選手は参加できません。

3 大会ルールおよび判定について

直接打撃制とし、手技、足技によるすべての打撃を有効とする。

勝敗は一本、技有り、判定、反則、失格により判定する。

『一本』

- ・相手の打撃により試合続行不可能となったとき。
- ・技有りを2本獲得したとき。
- ・相手が戦意喪失したとき

『技有り』

- ・相手の打撃によりダメージが瞬間的に認められたとき
- ・中段および上段への打撃がクリーンヒットしたとき（クラスにより度合いが変わります）
- ・技有り2回 = 一本勝ち

『反則』

- ・反則は「注意」をとります。
- ・注意2回=技有り、注意3回=失格とする。

『失格』

- ・注意を3回受けたとき
- ・反則により相手が大会救護の判断で試合続行不能となったとき。
- ・審判員の指示に従わなかったとき
- ・試合中に自滅、体調不良などで試合を中断させたとき
- ・大会当日の身長や体重が、申込み書の内容と著しい違いがあったとき。
- ・試合順番が来ても選手待機場所に来なかったとき

4 反則の内容（度合いにより注意または失格とします）

- ・小学生の下段への攻撃
- ・手、肘による顔面や首部および頭部への打撃
- ・頭突き
- ・金的、背部への攻撃
- ・転倒した相手への攻撃
- ・掛け、掴み、押し、投げること
- ・正面からの膝関節への攻撃
- ・タックル

5 体重別大会について

ア) 『一般部』は以下の基準にて体重別にクラス分けをする。

- ①軽量級 65kg 未満
- ②中量級 65kg 以上 75kg 未満
- ③重量級 75kg 以上

イ) 『壮年部』は以下の基準にて体重別にクラス分けをする。

- ①軽量級 70kg 未満
- ②中量級 70kg 以上

※1 軽い階級の者が重い階級に出場することは可能です。

※2 当日の計量で、規定の体重を超えている選手は失格となります。

6 その他

- ・大会終了時、ゼッケンは主催者へ返却ください。
- ・参加選手の少ないクラスは、統合もしくは中止する場合もあることをご承知下さい。
- ・選手はスポーツ保険に必ず加入すること。
- ・試合中の負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
- ・試合会場に持ち込んだゴミは、必ずお持ち帰り下さい。
- ・飲食は指定された場所をお願いします。
- ・大会当日、受付に間に合わない場合は失格だが、特別な理由のみ許可する。
- ・試合の判定に関する抗議等は一切受け付けません。
- ・相手選手に対する暴言等があった場合には、選手が注意を受けますのでご注意ください。
- ・原則、大会事務局に納入した参加費はいかなる場合もご返金できません。
- ・主催者判断でお申込みをお断りする場合は、参加費を返金いたします。
- ・選手は爪を短く切り、手足には何も着用しないこと。

作成日 2016年10月23日

改定日 2017年7月8日

日本拳法道連盟 拳聖会 大会実行委員会